
新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

対象期間 6月28日～7月4日

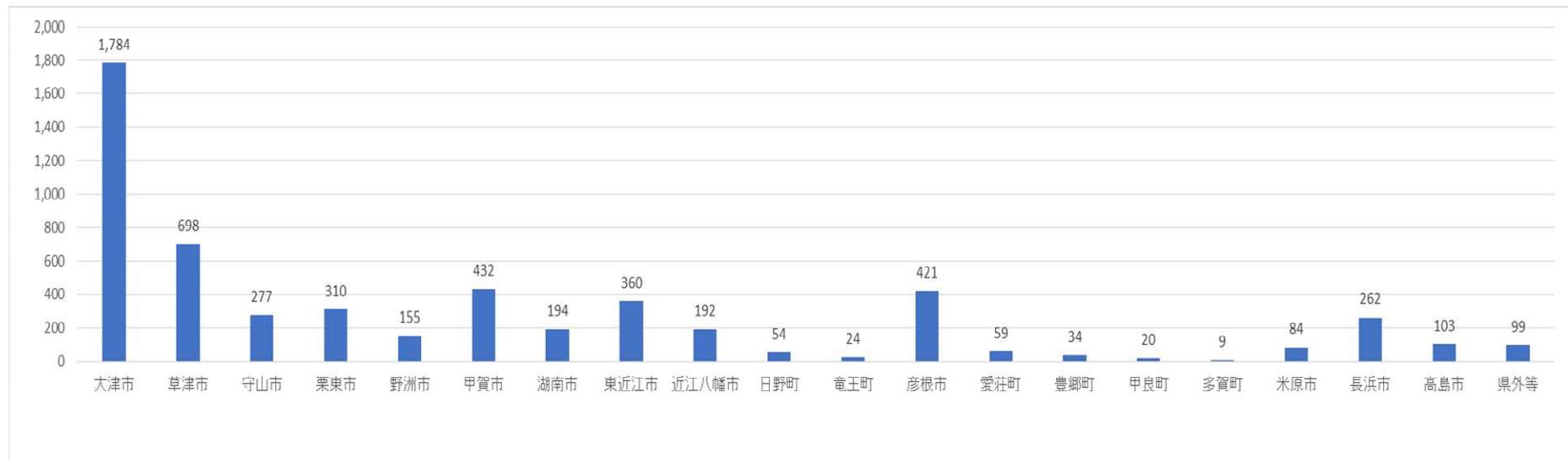
7月6日 健康医療福祉部感染症対策課

1、県内の感染状況について

1) 県内の陽性者発生状況

	新規感染者数
今週の報告数(6/28~7/4)	30人
累計(7/4時点)	5571人

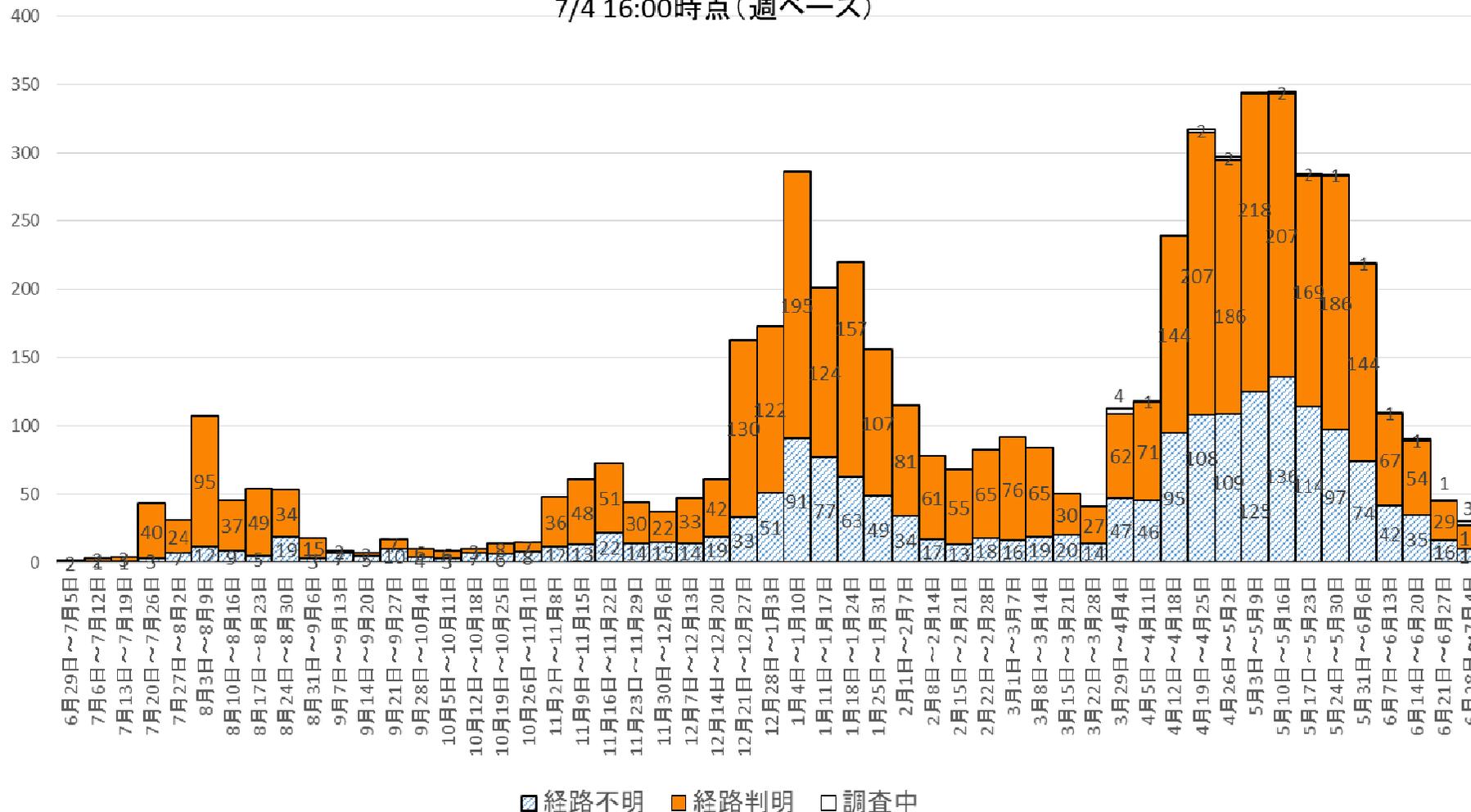
2) 市町別の累計陽性者発生状況



3) 県内の感染動向

① 流行曲線(公表日別)(7月4日現在)

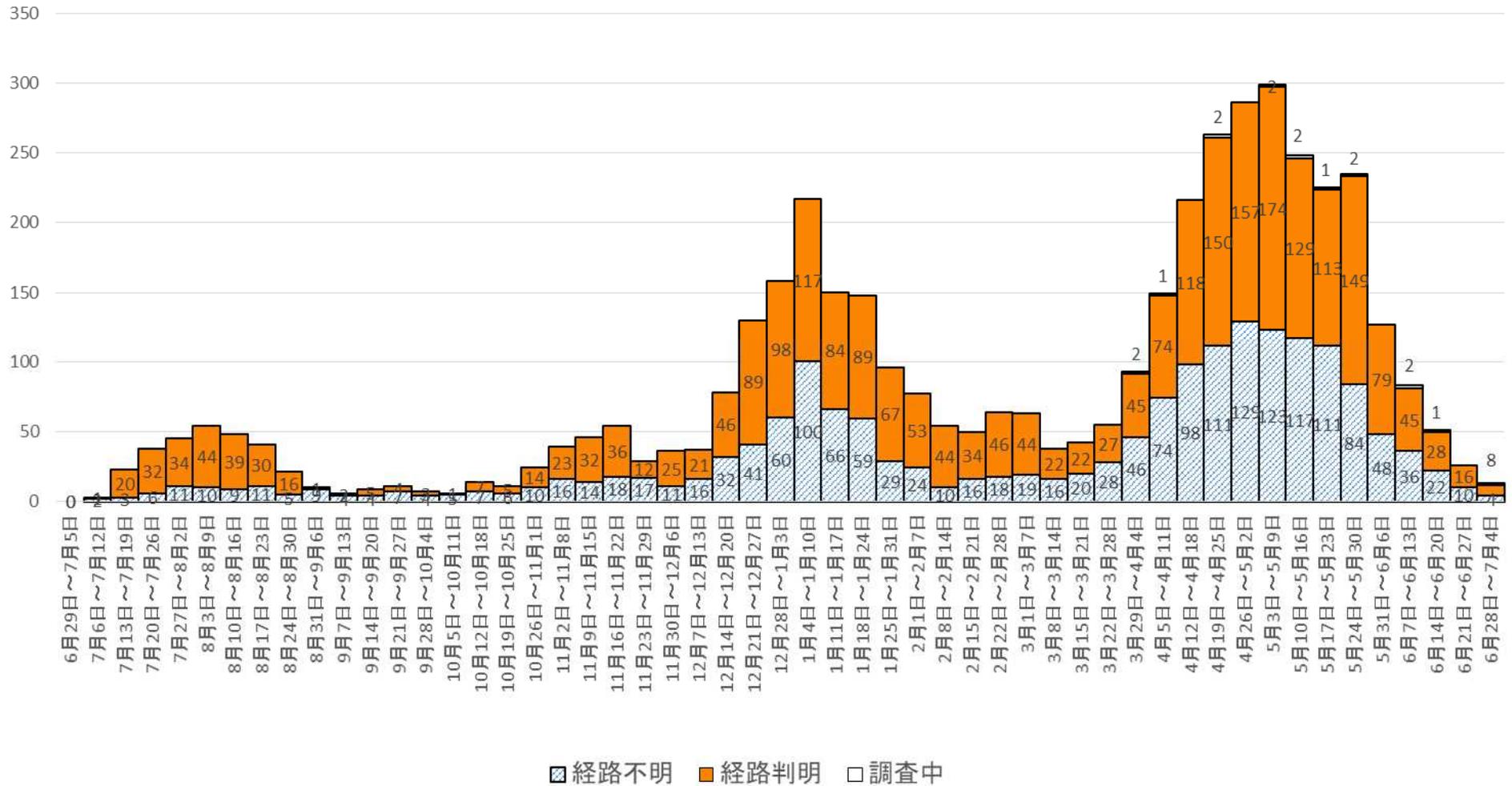
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
7/4 16:00時点(週ベース)



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)(7月4日現在)

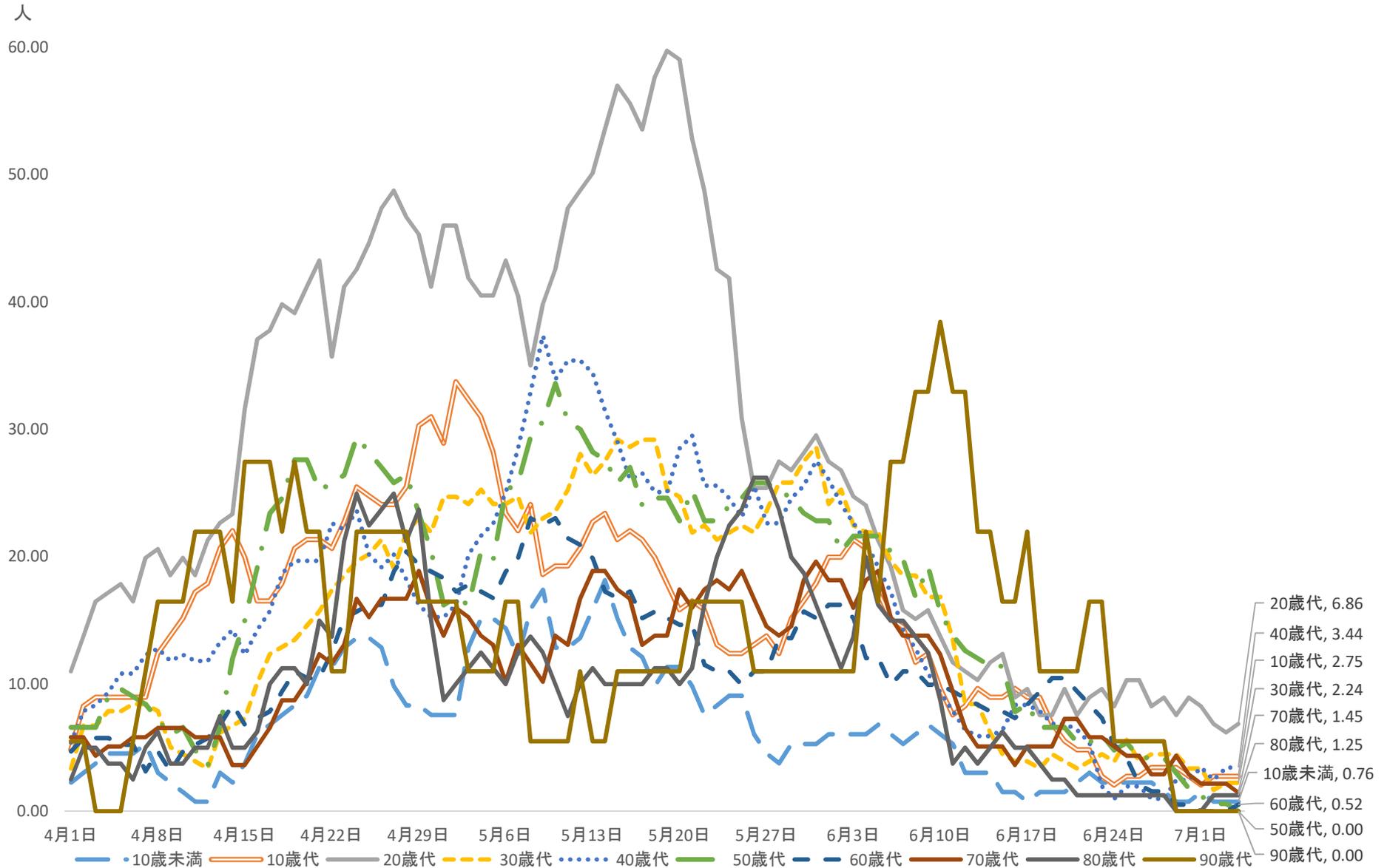
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く)7/4 16:00現在(週ベース)



注)無症状者を計上していません。今後7/4以前に発症した患者が届出されることがあります。

4)年代別 10万人あたりの新規感染者数推移

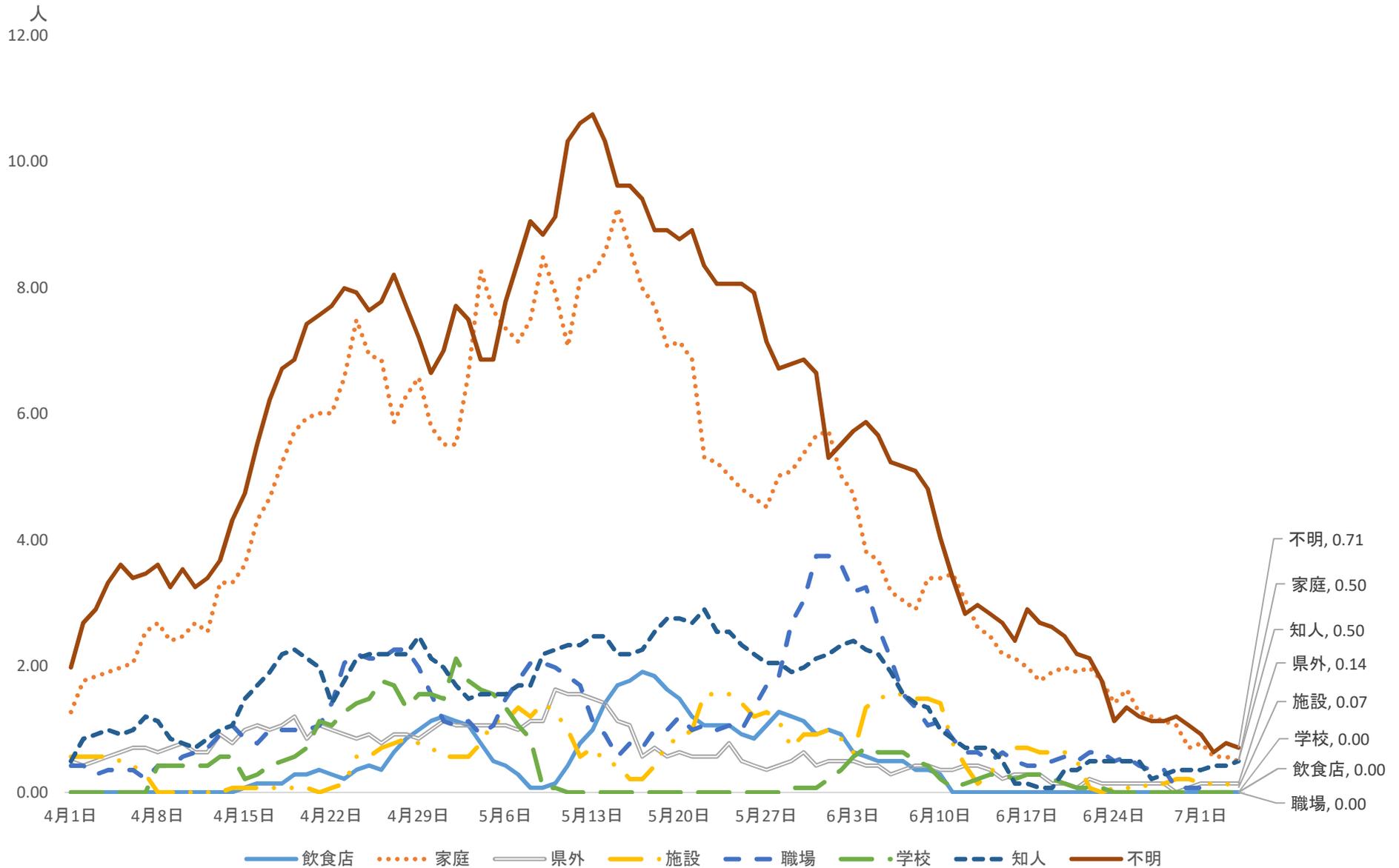
(公表日 直近7日間の累計患者数)(4/1-7/4)



5)陽性者の感染経路(10万人あたり)推移

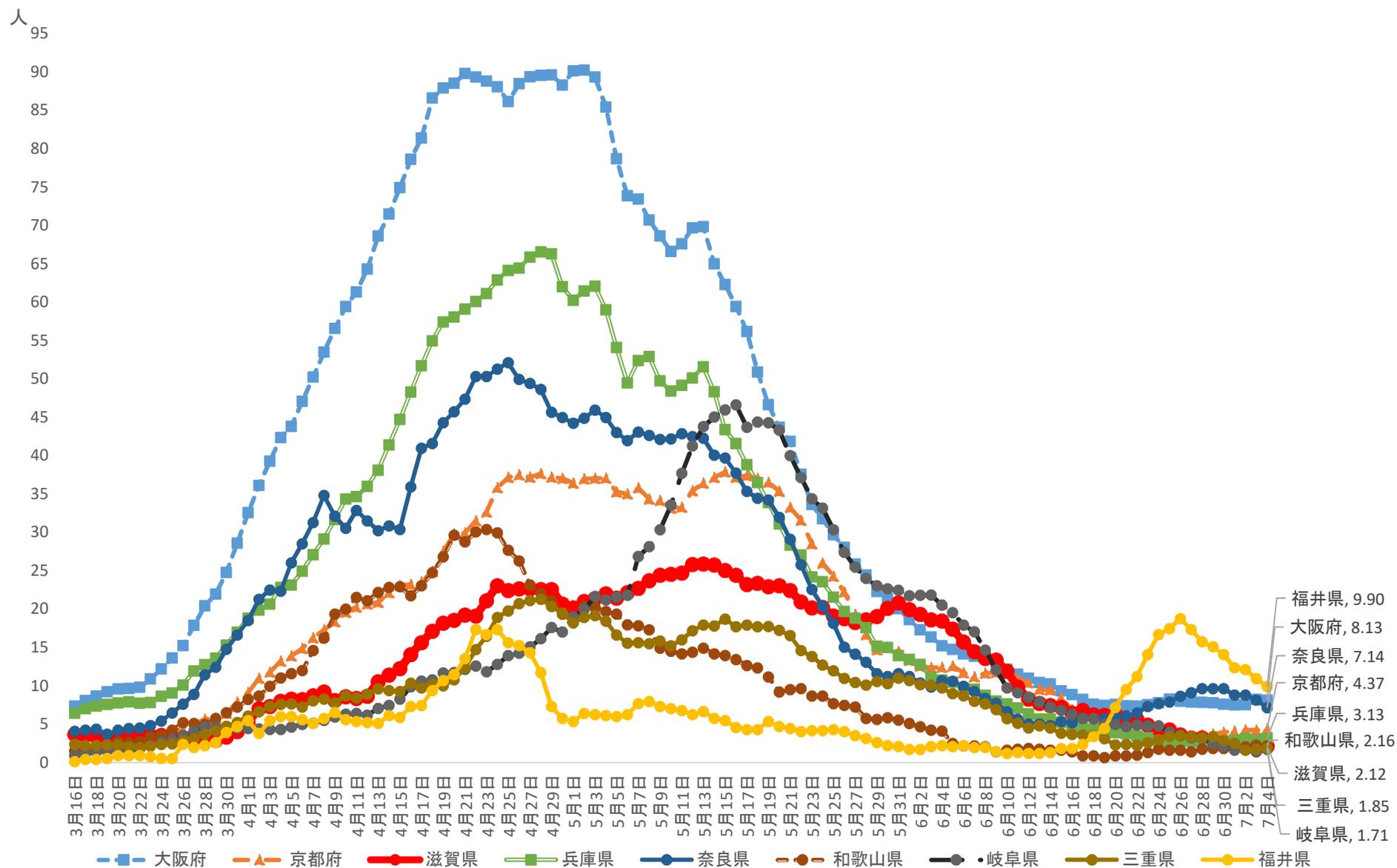
(公表日 直近7日間の累計患者数)(4/1-7/4)

※調査中除く



6) 近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移

(直近7日間の累計患者数)(3/15-7/4)



2、県内の感染状況と体制について(7/4現在)

1) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

	県内 病床数					県内 宿泊療養 部屋数					
		入院者数	空床数		療養者数		清掃・修理待ち	空数			
			県内発生	その他					県内発生	その他	
総数	372	49	41	8	323	400	15	15	0	57	328

2) 県内の陽性者発生状況

項目	陽性者数累計	現在 陽性者数							入院予定等	宿泊 療養	退院等	死亡
			入院中				入院予定等	宿泊療養				
				重症	中等症	軽症						
PCR検査数	104,177	64	41	4	15	22	8	15	5,417	90		
(うち行政検査分)	32,723											
(うちその他検査分)	71,454											
	(うちPCR検査判明分)	4,175	(うち自宅待機)	2)								
抗原検査数	49,169	(うち抗原検査判明分)	1,396	(うち自宅療養)	6)							

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

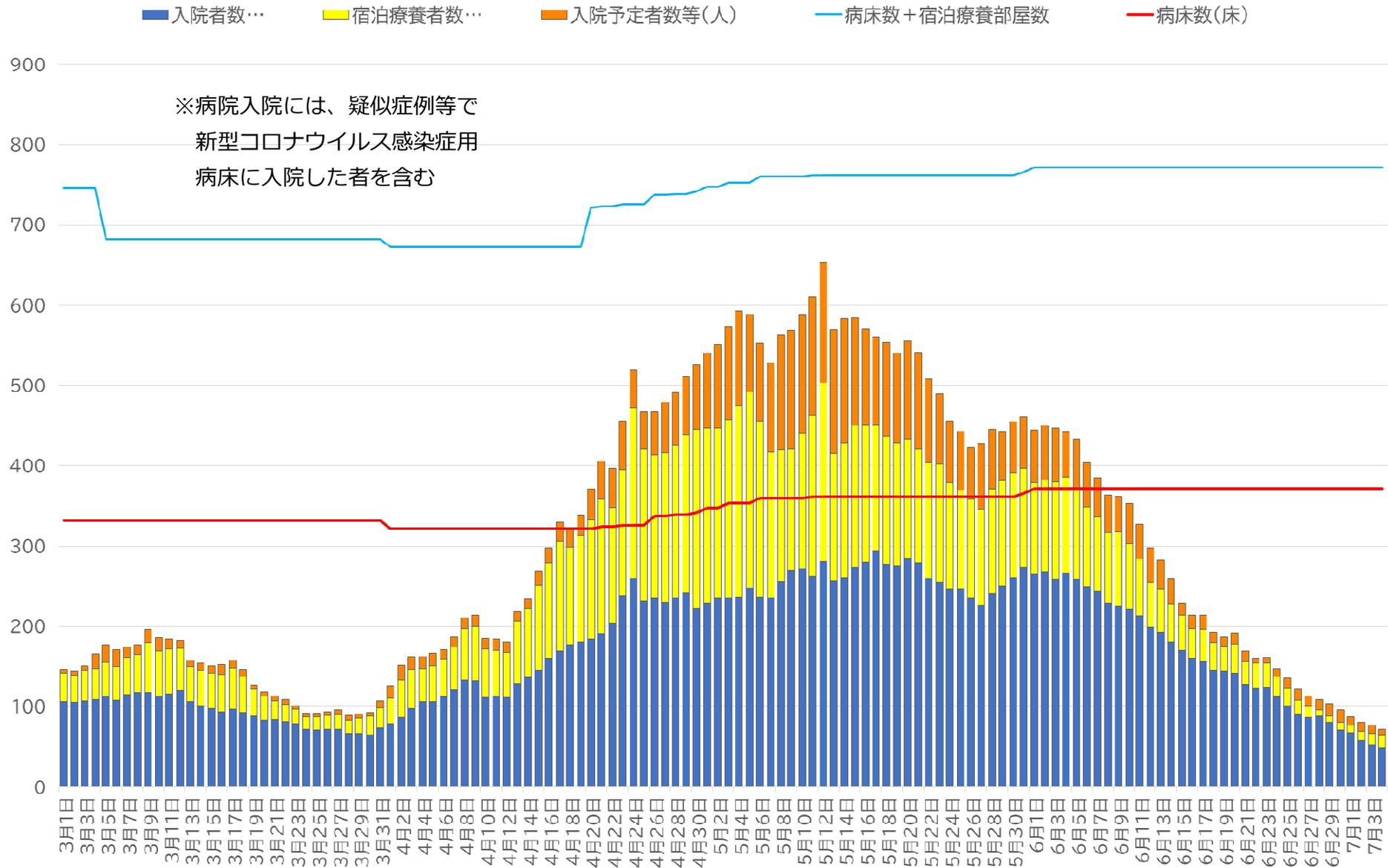
中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

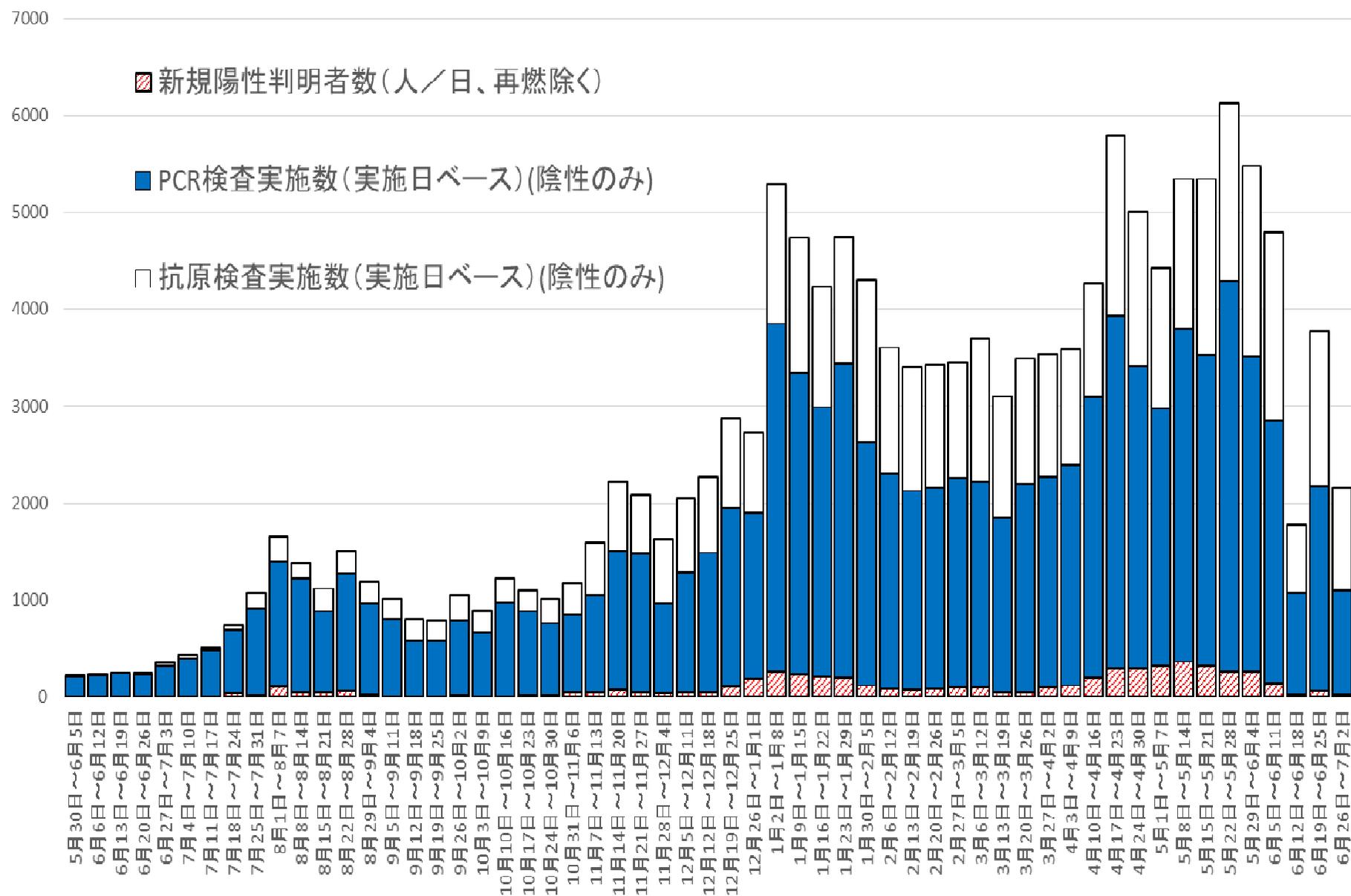
重症者以外のICU(集中治療室)利用者数

1人

3)入院医療体制について



4)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)



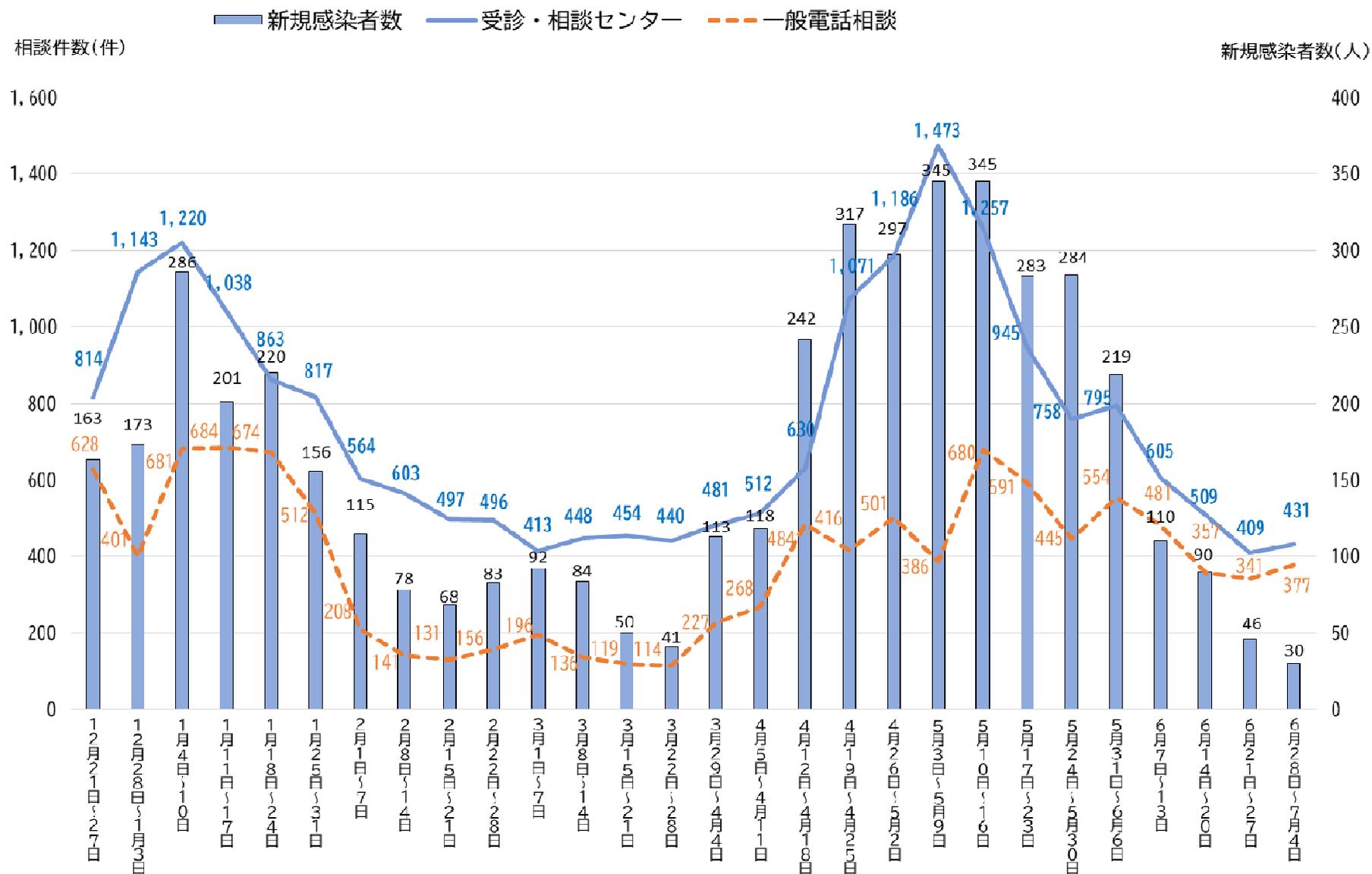
5)陽性率(7日間移動平均)



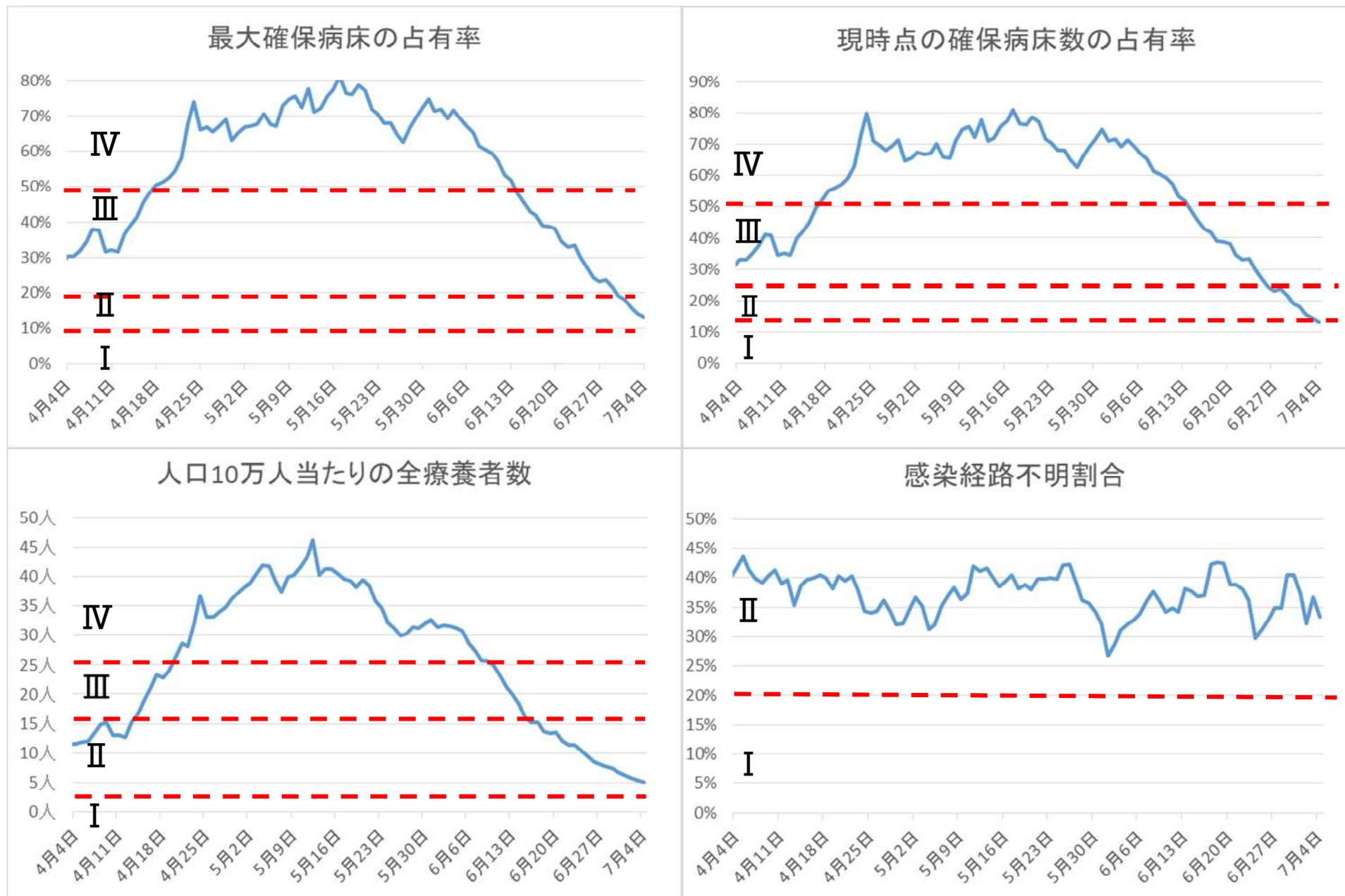
- 陽性率の7日間の移動平均(その日までの7日間の平均)を見ると、7月2日現在の陽性率は1.3%でした。

6) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



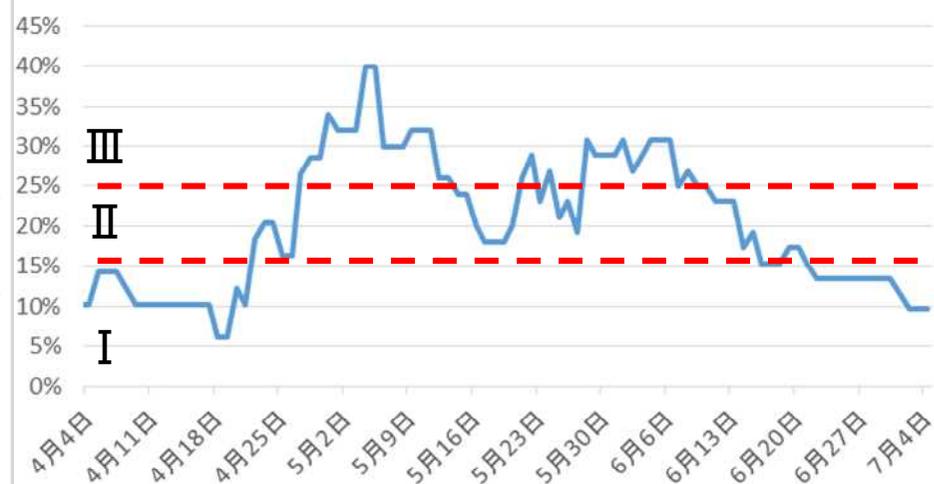
7) その他の県内の感染動向



重症者用病床の最大確保病床の占有率



重症者用病床の現時点の確保病床数の占有率



直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



評価(6/28~7/4の感染状況)

- 新規患者数は、近隣府県の多くが横ばい状態にありますが、一部地域では増加傾向を認めています。
- 本県の新規患者数は減少傾向にあり、全てのステージ判断指標がステージⅡ(注意ステージ)の水準となりました。
- 急激なリバウンドを避けるためには、全ての場面で、下記①~③の感染対策を徹底することが重要です。県民の皆様のご協力をお願いします。
 - ① 友人宅で長時間過ごすことにより感染したことを疑う陽性者を複数認めます。家族以外の人とは、常に距離を確保してください。
 - ② 換気の悪い環境を避け、3密を回避してください。
 - ③ 会話時にはマスク着用してください。
- 地域によって、流行状況およびデルタ株等の新たな変異株の検出状況が異なります。行動場所に応じて、対策を強化してください。
 - ① 訪問先の流行状況を確認してください。
 - ② 流行地域および患者が増加している地域へ外出する場合は、基本的な対策を強化してください。また、食事中を含めて、会話時は必ずマスク着用してください。
- ワクチン接種後間もなく感染したと考えられる患者が複数報告されています。ワクチンの効果は、2回目の接種から1週間以上経過した後に期待されるものです。接種後も基本的な感染症への対策を継続してください。